

平成30年第4回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成30年4月17日(火)

午後1時30分開会

801会議室

日程	議 題
第1	会議録署名委員の指名
第2 代処第10号	小金井市教育委員会事務局組織規則に関する代理処理について
第3 代処第11号	小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程に関する代理処理について
第4 議案第10号	小金井市文化財保護審議会委員の委嘱について
第5 報 告 事 項	1 平成30年第1回小金井市議会定例会について
	2 平成30年度教育委員会の主な事業について
	3 平成30年度学級編制について
	4 寄附の収受について
	5 小・中学校教育管理職及び教員の異動について
	6 教育課程の届出報告について
	7 小金井市の図書館の在り方について(答申)
	8 その他
	9 今後の日程
第6 代処第12号	職員の分限処分に関する代理処理について

代処第10号

小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の代理処理について

このことについて、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和32年教育委員会規則第6号）第4条第1項の規定により別紙のとおり代理処理したので、同条第2項の規定に基づきその承認を求める。

なお、本案件は、規則の一部を改正する必要が生じたが、委員会が処理する事項で特に緊急を要するため委員会の会議を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、別紙のとおり代理処理したものである。

平成30年4月17日提出

小金井市教育委員会  
教育長 大熊 雅 士

(写)

代理処理書

小金井市教育委員会事務局組織規則（昭和59年教育委員会規則第4号）の一部を改正する必要があるが生じたが、委員会が処理する事項で特に緊急を要するため委員会の会議を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和32年教育委員会規則第6号）第4条第1項の規定により、別紙のとおり代理処理する。

平成30年3月30日

小金井市教育委員会  
教育長 山本修司

## 小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

小金井市教育委員会事務局組織規則（昭和59年教育委員会規則第4号）の一部を次のように改正する。

第3条の次に次の1条を加える。

第3条の2 前条第3項の規定に基づき、生涯学習部にオリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長を置く。

2 オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長は、生涯学習課スポーツ振興係を所管する。

別表生涯学習部の部生涯学習課の款スポーツ振興係の項中第5号の次に次の1号を加える。

(6) オリンピック・パラリンピックに関すること。

### 付 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

小金井市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則新旧対照表

改正規則				現行規則				備考
(職制) 第3条 省略 第3条の2 前条第3項の規定に基づき、生涯学習部にオリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長を置く。 2 オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長は、生涯学習課スポーツ振興係を所管する。				(職制) 第3条 省略				オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長の新設
別表(第4条関係)				別表(第4条関係)				
部	課(室)	係	所掌事務	部	課(室)	係	所掌事務	所掌事務の変更
省略				省略				
生涯学習部	生涯学習課	省略		生涯学習部	生涯学習課	省略		
		スポーツ振興係	(1) } (2) } 省略 (5) } (6) <u>オリンピック・パラリンピックに関すること。</u>			スポーツ振興係	(1) } (2) } 省略 (5) }	
付 則 この規則は、平成30年4月1日から施行する。								

代処第11号

小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程の一部を改正する規程  
の代理処理について

このことについて、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則（昭和32年教育委員会規則第6号）第4条第1項の規定により別紙のとおり代理処理したので、同条第2項の規定に基づきその承認を求める。

なお、本案件は、規程の一部を改正する必要性が生じたが、委員会が処理する事項で特に緊急を要するため委員会の会議を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、別紙のとおり代理処理したものである。

平成30年4月17日提出

小金井市教育委員会  
教育長 大熊 雅 士

(写)

代理処理書

小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程の一部を改正する必要が生じたが、委員会が処理する事項で特に緊急を要するため委員会の会議を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規則(昭和32年教育委員会規則第6号)第4条第1項の規定により、別紙のとおり代理処理する。

平成30年3月30日

小金井市教育委員会  
教育長 山本修司

## 小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程の一部を改正する規程

小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程（平成元年教育委員会規程第10号）の一部を次のように改正する。

第9条生涯学習課長の専決事案第9号から第13号までを削り、同条生涯学習課長の専決事案の次にオリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長の専決事案を加える。

### オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長の専決事案

- (1) 体育、スポーツ及びレクリエーションの団体の育成援助に関すること。
- (2) 体育、スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集に関すること。
- (3) 体育、スポーツ及びレクリエーションの指導者の育成に関すること。
- (4) 総合体育館その他の体育施設の管理及び運営に関すること。
- (5) 体育施設の使用料の調定及び還付に関すること。
- (6) オリンピック・パラリンピックに関すること。

### 付 則

この規程は、平成30年4月1日から施行する。



小金井市教育委員会教育長事務決裁及び専決規程の一部を改正する規程新旧対照表

改正規程	現行規程	備考
<p>(課長の専決)            第9条 省略            各課長共通の専決事案                } 省略            指導室長の専決事案            生涯学習課長の専決事案            (1) } 省略                } 省略            (8) }</p> <p><u>オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長の専決事案</u>            (1) <u>体育、スポーツ及びレクリエーションの団体の育成援助に関すること。</u>            (2) <u>体育、スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集に関すること。</u>            (3) <u>体育、スポーツ及びレクリエーションの指導者の育成に関すること。</u>            (4) <u>総合体育館その他の体育施設の管理及び運営に関すること。</u>            (5) <u>体育施設の使用料の調定及び還付に関すること。</u>            (6) <u>オリンピック・パラリンピックに関すること。</u></p> <p>付 則            この規程は、平成30年4月1日から施行する。</p>	<p>(課長の専決)            第9条 省略            各課長共通の専決事案                } 省略            指導室長の専決事案            生涯学習課長の専決事案            (1) } 省略                } 省略            (8) }</p> <p><u>(9) 体育、スポーツ及びレクリエーションの団体の育成援助に関すること。</u>  <u>(10) 体育、スポーツ及びレクリエーションに関する資料の収集に関すること。</u>  <u>(11) 体育、スポーツ及びレクリエーションの指導者の育成に関すること。</u>  <u>(12) 総合体育館その他の体育施設の管理及び運営に関すること。</u>  <u>(13) 体育施設の使用料の調定及び還付に関すること。</u></p>	<p>専決事案の変更</p> <p>オリンピック・パラリンピック兼スポーツ振興担当課長の専決事案の新設</p>

議案第10号

小金井市文化財保護審議会委員の委嘱について

小金井市文化財保護条例第39条に定める小金井市文化財保護審議会委員(第7期)を別紙のとおり委嘱する。

平成30年4月17日提出

小金井市教育委員会  
教育長 大熊 雅 士

(提案理由)

小金井市文化財保護審議会委員が、平成30年5月10日をもって任期満了となるので、新たに委員を委嘱するため、本案を提出するものであります。

別 紙

小金井市文化財保護審議会委員（第7期）候補者

任期 自：平成30年5月11日

至：平成32年5月10日

	氏 名	専門分野	職業等
1	たなか つるよ 田中 鶴代	博物館学	元東京農工大学助教授
2	にのみや しゅうじ 二宮 修治	文化財保存科学	東京学芸大学名誉教授
3	こじま のりお 孤島 法夫	郷土史	真蔵院住職
4	いとう ひろひさ 伊藤 裕久	建築学	東京理科大学教授
5	すずき ひろゆき 鈴木 廣之	美術史	東京学芸大学名誉教授
6	しいな とよかつ 椎名 豊勝	植物学	樹木医

平成30年第1回小金井市議会定例会（教育委員会関係）

学校教育部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容等
1	吹春 やすたか 議員	自由民主党・信頼の小金井	小金井市の児童生徒の見守りについて問う。 (1) 「スクールメールシステム」等、情報機器を活用しないか。
2	小林 正樹 議員	小金井市議会公明党	子ども達の教育環境の充実について (1) 授業をサポートするタブレット端末の導入状況について (2) 民間の力も生かし、セキュリティへの対応とタブレット端末の導入を更に進めていくべき (3) 「部活動指導員」の配置費用を国が補助するが、市の対応は
3	沖浦 あつし 議員	小金井の明日をつくる会	小金井市においても、学校の統廃合を含めた大きな議論が将来いずれ必要になってくるのではないかと。そのための、現状課題と解決手段、将来に向けて今できることを整理していきませんか。 (1) 学区域の変更について（過去の経緯、具体的要望のある区域、児童数平均化など） (2) 学校選択性について（周辺自治体は検討・実施を始めている）選択性といってもその仕組みは多種多様、小金井に合う選択性を考えては。 (3) 指定校変更の要件緩和について（弾力的対応はどこまでできているか） 兄弟姉妹・教育的配慮・小金井市ハンドボールクラブ在籍小学生の進路をはじめとする部活の理由など、必要な要件緩和をしませんか。
4	坂井 えつ子 議員	緑・市民自治こがねい	車いす使用の児童生徒と学校～Part2 【趣旨】多様な子どもが共に学べる環境整備が望まれる学校。車いす使用の児童生徒に、個々に応じた適切な配慮はされているのか。2017年第4回定例会の一般質問で取り上げた以降の取組みを確認したい。また、新たに校外活動について問う。 (1) この間の取組は (2) 校外活動はどうしているのか。現状と課題を問う。
5	河野 律子 議員	自由民主党・信頼の小金井	学区域の見直しにかかる進捗について 従来、中央線の高架化後に見直しを行うとのことであった。現時点の進捗状況について問う。
6	片山 薫 議員	緑・市民自治こがねい	子どもの貧困対策として就学援助制度は有効に活用されているのか (1) 認定倍率が下がる中でその影響は。生活保護基準が下がることによる影響は。利用率の変化は。市部でも低い利用率を上げて有効活用すべきではないのか。周知の工夫は (2) 義務教育の学校経費の保護者負担を軽減するため、すべての経費を見直すべきである

生涯学習部

NO	質問議員	会派	表題及び質問の具体的内容等
1	村山 ひでき 議員	小金井市議会民進党	「名称 小金井桜」の復活に向けて (1) 「小金井橋～新小金井橋間」の整備について進捗状況は (2) 今後の方針の確認
3	田頭 祐子 議員	生活者ネットワーク	公民館の役割について問う 新福祉会館には、公民館の本館機能を持たせないのであれば、市民の学習や活動をどう保障するのか (1) 生涯学習と社会教育の違いは (2) 中長期計画は公民館運営審議会の答申を尊重するのか (3) 今後も行政運営には市民協働が柱となるのなら、市民の力を活かすシステムをどう作るのか

平成30年度教育委員会の主な事業について

(単位：千円)

所管部署	事業名	事業費	事業概要
学校教育部	庶務課 教育施設整備基金積立金(積立元金)	59,223	市立学校給食調理業務委託化による財政効果分のうち、給食備品の購入及び給食関連工事費等に使用した残りの部分を基金に積み立てる。
	小学校施設等管理委託	14,856	平成30年4月1日から、小金井第二小学校、東小学校、前原小学校、南小学校の施設管理を委託する。
	小学校施設整備	78,359	非構造部材改修工事(小金井第四小学校、東小学校、緑小学校、南小学校)、小金井第一小学校給食用リフト改修工事、緑小学校屋上防水改修工事等
	中学校施設等管理委託	18,570	平成30年4月1日から、従来の4校に加え、新たに南中学校の施設管理を委託する。
	中学校施設整備	69,533	非構造部材改修工事(緑中学校、南中学校)、小金井第一中学校及び東中学校プール循環ろ過設備改修工事、小金井第二中学校トイレ改修工事等
	学務課 就学相談等対応業務非常勤嘱託職員(1人)	2,553	年々複雑化、多様化している就学相談に当たり、適切な就学に繋げるため、就学相談専門の非常勤嘱託職員を配置する。
	周年行事関係経費(小学校)	669	緑小50周年 記念品、印刷製本費(記念誌)等
	校務用パーソナルコンピュータ等賃貸借(小学校)	14,534	平成21年度導入の校務用パソコン(全校分)の入替えを行う。
	車椅子階段昇降機賃貸借	1,368	車椅子等で学校生活を送っている児童の上下階の移動の安全確保のため、階段昇降機を導入する(2台)。
	GHPエアコン賃貸借その2(小学校)	3,314	全校の理科室(各校1室)にGHPエアコンを新規設置する。
	要保護・準要保護児童就学援助費(小学校)	13,824	入学時諸経費の前倒し支給を開始する。
	学校給食(小学校)給食関係備品	4,945	四小(冷凍冷蔵庫1台)、二小(食器消毒保管庫1台)、前原小(食器消毒保管庫1台)
	校務用パーソナルコンピュータ等賃貸借(中学校)	7,226	平成21年度導入の校務用パソコン(全校分)の入替えを行う。
	GHPエアコン賃貸借(中学校)	1,841	全校の理科室(各校1室)にGHPエアコンを新規設置する。
	学校給食(中学校)消耗品	3,085	東中、緑中、南中に給食用強化磁器食器を補充する。
	学校給食(中学校)給食関係備品	474	東中(冷凍冷蔵庫1台)
	指導室 スクールソーシャルワーカー(2人)	4,211	スクールソーシャルワーカーを非常勤化し、体制の強化を図る。
	中学校部活動外部指導者	4,260	中学校部活動の外部指導員について、現在行っている技術指導等に加え、大会・練習試合への引率等の活動について試行、検証を行い、教員の負担軽減に取り組む。
	オリンピック・パラリンピック関連経費	2,800	東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図るため、市内小中学校において外部講師による講演や体験活動などを実施する。
	特別支援教育学習指導員非常勤嘱託職員(4人)	9,284	特別支援教育学習指導員非常勤嘱託職員を1人増やし、より手厚い指導に取り組む。
特別支援教育支援員非常勤嘱託職員(10人)	23,163	特別支援教育支援員非常勤嘱託職員を2人増やし、より手厚い指導に取り組む。	
市制施行60周年記念事業関連経費	462	【市制施行60周年記念事業】市内小中学生による音楽会等を実施する。	

(単位：千円)

所管部署	事業名	事業費	事業概要
生涯学習部	生涯学習課		
	市史編さん活動	25,066	平成22年度から市史編さんを行っており、市制施行60周年となる平成30年度はその集大成として、通史編及び資料編考古・中世を作成する。
	放課後子ども総合プラン協議会委員謝礼	48	放課後子ども総合プラン協議会を立ち上げ、一体型放課後子ども教室を実施する。
	市制施行60周年記念事業	3,936	【市制施行60周年記念事業】平成30年度の1年間を通して、特別巡回ラジオ体操、各種スポーツ大会、小金井明治村絵図修復活用など記念事業を行う。
	文化財センタートイレ設備改修工事	3,900	トイレの洋式化を行い、文化財センターへ来館される方の利便性を図る。
	スポーツ開放・学校開放に要する緊急修繕	813	テニス場として一般開放をしている、南中学校中庭の照明を一部LED化し、環境配慮と利用者の利便性を図る。
	東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業	559	「科学の祭典」、「市民まつり」での講演会、障がい者スポーツ体験事業を通じて、東京2020オリンピック・パラリンピックへの機運醸成につなげる。
	総合体育館設備等設計委託	25,915	設備等の老朽化対策として、計画的に修繕を行うための設計を行う。
	市テニスコート場クラブハウストイレ等改修工事	4,411	施設の老朽化対策と、利用者の利便性を高めるため、トイレの洋式化及びシャワー設備などの改修を行う。
	栗山公園健康運動センター設備等設計委託	17,881	設備等の老朽化対策として、計画的に修繕を行うための設計を行う。
図書館	市制施行60周年記念事業	245	【市制施行60周年記念事業】平成2年から行っている定点撮影の写真を展示し、市内風景の移り変わりを振り返る。
	図書館協議会委員報酬	546	図書館運営やサービス向上等の議論を深めるため、図書館協議会の回数を拡充させる。(3回→5回)
	図書館本館階段室内壁等改修工事	11,533	施設の老朽化対策として、空調設備改修工事に引き続き、階段室内壁等改修工事を行い、環境整備を整える。
	図書館本館外壁等調査委託	5,687	施設の老朽化対策として、計画的に修繕を行うための調査を行う。
公民館	備品購入(維持管理機器類)	1,507	公民館で活動している団体等が利用する展示パネルを購入する。

一般会計性質別集計表(前年度比較)

単位:千円・%

29年度 30年度 増減	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	公債費	積立金	貸付金	投資及び出資金	繰出金	建設事業費	その他	合計	構成比
議会費	336,195	29,039			9,649								374,883	0.9
	334,634	26,543			9,648								370,825	0.8
	△ 1,561	△ 2,496			△ 1								△ 4,058	△ 0.1
総務費	1,836,485	1,418,172	4,657		143,417		100,260				3,888		3,506,879	8.8
	1,886,889	1,481,759	16,517		140,505		100,205				4,383		3,630,258	8.2
	50,404	63,587	11,860		△ 2,912		△ 55				495		123,379	△ 0.6
民生費	1,896,110	1,408,102	10,837	10,400,145	1,682,050		51	500		3,803,182	8,100		19,209,077	48.1
	1,912,003	1,236,303	13,004	11,286,252	1,937,346		47	500		3,646,159	37,627		20,069,241	45.6
	15,893	△ 171,799	2,167	886,107	255,296		△ 4	0		△ 157,023	29,527		860,164	△ 2.5
衛生費	406,410	2,026,560	88,884	14,127	1,449,981		200,350				0		4,186,312	10.5
	416,073	2,080,808	30,536	13,891	1,514,594		200,134				1,710		4,257,746	9.7
	9,663	54,248	△ 58,348	△ 236	64,613		△ 216				1,710		71,434	△ 0.8
労働費		972			13,563								14,535	0.0
		982			14,092								15,074	0.0
	0	10			529								539	0.0
農林水産	19,744	4,642	95		42,624						0		67,105	0.2
	9,697	2,692			25,469						3,132		40,990	0.1
	△ 10,047	△ 1,950	△ 95		△ 17,155						3,132		△ 26,115	△ 0.1
商工費	73,392	7,147			94,647						500		175,686	0.4
	83,076	6,915			95,607						500		186,098	0.4
	9,684	△ 232			960						0		10,412	0.0
土木費	545,131	434,538	97,717		44,515		6,341			399,286	3,254,574		4,782,102	12.0
	548,547	428,776	101,893		55,317		3,314			416,665	6,522,206		8,076,718	18.3
	3,416	△ 5,762	4,176		10,802		△ 3,027			17,379	3,267,632		3,294,616	6.3
消防費	14,561	71,755	1,566		1,418,606			1			11,000		1,517,489	3.8
	15,218	74,176	184		1,396,185			1			18,139		1,503,903	3.4
	657	2,421	△ 1,382		△ 22,421			0			7,139		△ 13,586	△ 0.4
教育費	1,194,795	1,502,063	52,719	64,738	135,341		13	100			379,420		3,329,189	8.3
	1,176,582	1,593,127	59,372	62,949	119,473		59,242	100			218,832		3,289,677	7.5
	△ 18,213	91,064	6,653	△ 1,789	△ 15,868		59,229	0			△ 160,588		△ 39,512	△ 0.8
公債費						2,691,073							2,691,073	6.7
						2,508,539							2,508,539	5.7
						△ 182,534							△ 182,534	△ 1.0
諸支出金					45,654					1			45,655	0.1
					39,180					1			39,181	0.1
					△ 6,474					0			△ 6,474	0.0
予備費												82,015	82,015	0.2
												69,750	69,750	0.2
												△ 12,265	△ 12,265	0.0
合計	6,322,823	6,902,990	256,475	10,479,010	5,080,047	2,691,073	307,015	601	0	4,202,469	3,657,482	82,015	39,982,000	100.0
	6,382,719	6,932,081	221,506	11,363,092	5,347,416	2,508,539	362,942	601	0	4,062,825	6,806,529	69,750	44,058,000	100.0
	59,896	29,091	△ 34,969	884,082	267,369	△ 182,534	55,927	0	0	△ 139,644	3,149,047	△ 12,265	4,076,000	0.0
構成比	15.8	17.3	0.6	26.2	12.7	6.7	0.8	0.0	0.0	10.5	9.2	0.2	100.0	
	14.5	15.7	0.5	25.8	12.1	5.7	0.8	0.0	0.0	9.2	15.5	0.2	100.0	
	△ 1.3	△ 1.6	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.6	△ 1.0	0.0	0.0	0.0	△ 1.3	6.3	0.0	0.0	

## 学級編制状況 (平成30年度)

平成30年4月7日現在  
(単位:人)

	平成30年度		平成29年度		前年度比	
	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数
小金井第一小	567	18	573	18	△ 6	0
(別掲:特別支援学級)	19	3	17	3	2	0
小金井第二小	517	18	518	17	△ 1	1
(別掲:特別支援学級)	18	3	16	2	2	1
小金井第三小	821	25	800	23	21	2
小金井第四小	515	17	503	17	12	0
東小	564	17	546	17	18	0
(別掲:特別支援学級)	13	2	17	3	△ 4	△ 1
前原小	539	17	512	16	27	1
本町小	511	16	472	15	39	1
緑小	608	18	595	18	13	0
南小	512	17	512	17	0	0
通常学級 計	5,154	163	5,031	158	123	5
特別支援学級 計	50	8	50	8	0	0
小学校 総計	5,204	171	5,081	166	123	5

小金井第一中	415	12	433	12	△ 18	0
(別掲:特別支援学級 I組)	27	4	26	4	1	0
(別掲:特別支援学級 G組)	5	1	4	1	1	0
小金井第二中	419	12	439	13	△ 20	△ 1
(別掲:特別支援学級)	12	2	15	2	△ 3	0
東中	268	9	280	9	△ 12	0
緑中	566	16	603	17	△ 37	△ 1
南中	362	12	385	12	△ 23	0
通常学級 計	2,030	61	2,140	63	△ 110	△ 2
特別支援学級 計	44	7	45	7	△ 1	0
中学校 総計	2,074	68	2,185	70	△ 111	△ 2

※ 入学式・始業式当日を4月7日と読み替える。

※ 児童・生徒数は、学級編制算定除外者を在籍者から控除した値



## 国立・私立等に入学した新一年生調べ（平成30年度）

平成30年4月7日現在  
(単位：人)

		市立		国立・私立等及び特別支援学校			合計 F=A+B+E	市立以外 の割合 E/F (%)	
		通常の 学級 A	特別支援 学級 B	国立・私立等 C		都立特別 支援学校 等 D			小計 E=C+D
				(うち、都 立一貫校)					
小学校	平成29年度	887	8	47	—	3	50	945	5.3%
	平成30年度	880	8	62	—	8	70	958	7.3%
	増減	△7	0	15	—	5	20	13	—
中学校	平成29年度	651	19	209	14	10	219	889	24.6%
	平成30年度	649	13	195	17	6	201	863	23.3%
	増減	△2	△6	△14	3	△4	△18	△26	—

- ※ 入学式・始業式当日を4月7日と読み替える。
- ※ 都立特別支援学校等には、盲・ろう・国立大学附属特別支援学校を含む。
- ※ 児童・生徒数は、学級編制算定除外者を在籍者から控除した値

## 平成30年度通級指導学級等の状況

平成30年4月7日現在  
(単位：人)

学校名	障害種別	平成30年度		平成29年度		前年度比	
		児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数
小金井第二小	難聴	6	1	6	1	0	0
	言語障害	33	2	37	2	△4	0
緑中	情緒障害	11	2	14	2	△3	0
通級指導学級 計		50	5	57	5	△7	0

特別支援教室	情緒障害	65	72	△7	0
--------	------	----	----	----	---

- ※ 入学式・始業式当日を4月7日と読み替える。
- ※ 平成30年度から小学校各校に特別支援教室を設置。平成29年度以前は通級指導学級（二小・南小）

## 平成29年度寄附物品の収受一覧

品名	数量	金額(円)	寄附者	備考
プリンター目皿付	30	16,200	株式会社 いなげや	小金井第一小学校、 緑小学校
移植ごてセット	13	25,272		小金井第一小学校、 緑小学校
熱中症対策温湿計	9	68,040		小金井第一小学校、 小金井第四小学校、 緑小学校
卓球台	5	950,000	小金井市卓球連盟	小金井第一小学校
旧一万円札(聖徳太子像)	1	10,000	匿名希望	小金井第一小学校
緞帳一式(一文字幕、源氏幕、緞帳、カスミ幕)	1	928,260	小金井第一中学校PTA	小金井第一中学校
ゴールウェイト	4	86,400	小金井4SC	小金井第四小学校
液晶プロジェクター	1	46,440	南中学校PTA	南中学校
サッカーゴールネット	2	8,800	小金井1SC	小金井第一小学校
交通安全啓発下敷き	950	42,750	一般社団法人 東京都トラック協会	市立小学校新入学児童
ランドセルカバー	940	248,724	東京小金井ライオンズクラブ	市立小学校新入学児童
バレー支柱	1	95,900	匿名希望	緑小学校
バレーネット	1	30,400		
バレーネットアンテナ	1	10,300		

## 平成30年度小金井市立学校 校長・副校長名簿

発令年月日:平成30年4月1日

小学校名	校 長		副 校 長	
	氏 名	前任校等	氏 名	前任校等
小金井第一小学校	高橋 良友		下条 知淑	多摩市教育委員会 統括指導主事
小金井第二小学校	眞壁 玲子	(再任用)	小菅 正之	小金井市立緑小学校 副校長(特命担当)
小金井第三小学校	永井 秀二		内海 美穂	
小金井第四小学校	延 毅彦		大澤 洋介	
東 小学校	不破 淳一		鈴木 智子	
前原 小学校	松田 孝		今井 浩	
本町 小学校	黒木 智道	小金井市立小金井第二小学校 副校長	山岸 史子	
緑 小学校	所 夏目		佐藤 歩	
南 小学校	黒田 昭二	(再任用)	旭岡 真司	

[退職] 古家 義伸(小金井市立本町小学校・校長 → 小金井市立小金井第四小学校・非常勤教員)  
宇野 厚(小金井市立小金井第一小学校・副校長 → 小金井市立小金井第二小学校・非常勤教員)

中学校名	校 長		副 校 長	
	氏 名	前任校等	氏 名	前任校等
小金井第一中学校	木下 英典	三鷹市教育委員会 主任指導主事	植木 俊孝	
小金井第二中学校	山中 栄治		相川 直綱	小金井市立南中学校 主幹教諭
東 中学校	大友 敬三	(再任用)	竹本 葉子	
緑 中学校	森川 覚		宮川 好朗	
南 中学校	塩原 真一	東村山市立東村山第一中学校 副校長	遠山 伸二	

[退職] 富士道 正尋(小金井市立南中学校・校長)

[転出] 刀根 武史(小金井市立小金井第一中学校・校長 → 武蔵野市立第五中学校・校長)  
野口 裕恭(小金井市立小金井第二中学校・副校長 → 東久留米市立久留米中学校・主幹教諭)

## (参考) 教育委員会事務局

[転出] 小林 正隆(小金井市教育委員会・指導室長 → 東村山市立東村山第六中学校・校長)  
[転入] 浜田 真二(足立区立花畑北中学校・校長 → 小金井市教育委員会・指導室長)

平成30年度 小金井市立学校教員転入・転出者名簿（小学校）

平成30年4月17日現在

学校名	転 出			転 入		
	氏 名	教 科	転 出 先	氏 名	教 科	前 任 校
小金井第一小	小山 雅人 内藤 俊介 山下 希 小林 陽子 鈴木 優 川口 里美	全科 全科 全科 全科 特支(知) 特支(知)	世田谷区立祖師谷小 文京区立指ヶ谷小 小平市立小平第三小 府中市立府中第九小(副校長昇任) 期間満了 普通退職	鎌田 健吾 安藤 明日香 板澤 絢子 豊田 花梨 鈴木 優 飯田 希代子 島倉 陽子	全科 全科 全科 特支(知) 特支(知) 全科 全科	南小 港区立南山小 練馬区教育委員会 新規採用 新規採用 新規採用(期限付) 再任用
小金井第二小	内海 早紀 相澤 美帆 中濱 真理子 川嶋 恵理 大石 ミユキ 渡部 烈	全科 全科 養護 音楽 特支(情) 特支(情)	普通退職 普通退職 勲奨退職 府中市立武蔵台小 普通退職 小平市立小平第三小	浅利 知花 原田 佑一 小泉 恭未 直井 真代 島崎 結花 齋藤 裕子	全科 全科 養護 音楽 特支(知) 図工	新規採用 新規採用(期限付) 国分寺市立第五小 板橋区立志村小 青梅市立河辺小 再任用
小金井第三小	小野 日香里 鈴木 彩美 平野 亜希子	全科 全科 図工	世田谷区立若林小 町田市立町田第三小 西東京市立谷戸第二小	下浅 優子 関谷 真弓 笠井 哲 立花 黎 中村 優子	全科 全科 図工 全科 全科	新規採用 新規採用 青梅市立藤橋小 新規採用(期限付) 再任用
小金井第四小	鈴木 浩之 北島 彩香 矢吹 麻衣子	全科 全科 全科	緑小 杉並区立高井戸第四小 八王子市立横山第一小	官崎 若奈 小須田 峻介 関原 雅也 浅見 剛巳 久保田 希 三品 優太郎	全科 全科 全科 特支(情) 特支(情) 特支(情)	新規採用 新規採用 新規採用 国立市立国立第七小 小平市立小平第十小 新規採用(期限付)
東小	林 千恵子 島崎 聡子 関口 理恵 田中 祐美子	全科 栄養 家庭 特支(知)	三鷹市立第一小 港区立白金小学校 普通退職 定年退職	古莊 優子 原 駿介 立岩 由衣	栄養 全科 全科	町田市立小山ヶ丘小 新規採用(期限付) 新規採用(期限付)
前原小	笠原 祐香 吉野 正人 鎌田 陽子	全科 全科 音楽	普通退職 杉並区立四宮小(副校長昇任) 本町小	相澤 陽子 石井 美景 櫻井 澄恵 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	全科 全科 音楽 全科 全科	本町小 東大和市立第三小 立川市立新生小 新規採用(期限付) 新規採用(期限付)
本町小	相澤 陽子 岡 彩乃 河西 宏恵 畠 夕ミ 大澤 美奈 桑原 香	全科 全科 全科 養護 音楽	前原小 世田谷区立三軒茶屋小 杉並区立杉並第三小 杉並区立桃井第一小 勲奨退職 定年退職	藤田 真弓 原田 夏子 櫻井 直子 窪田 湧人 根本 真澄 鎌田 陽子 野口 舞菜 久米 由利	全科 全科 全科 全科 養護 音楽 全科 全科	豊島区立池袋小 西東京市立保谷小 世田谷区立千歳小 新規採用(学級経営研修生) 武蔵野市立境南小 前原小 新規採用(期限付) 再任用短時間(新人育成教員)
緑小	竹下 太郎 宮戸 和哉 都丸 裕貴 小田嶋 夏子	全科 全科 全科 全科	小平市立上宿小 武蔵野市立境南小 練馬区立大泉北小 普通退職	鈴木 浩之 養輪 一幸 茨木 奈緒子 高部 奈津子 高橋 光世 佐々木 信一	全科 全科 全科 全科 全科 全科	四小 三鷹市立東台小 三鷹市立第六小 八王子市立第六小 福生市立福生第六小 再任用
南小	鎌田 健吾 佐藤 友美 箕輪 彩乃(期限付) 久米 由利 家村 直子	全科 全科 家庭 全科 特支	小金井第一小 足立区立千寿双葉小 期間満了 本町小(再任用短時間) 小平市立小平第四小	箕輪 彩乃 吉田 優樹	全科 全科	新規採用 新規採用(期限付)

平成30年度 小金井市立学校教員転入・転出者名簿（中学校）

平成30年4月17日現在

学校名	転 出			転 入		
	氏 名	教科	異動区分等	氏 名	教科	前任校
小金井第一中	島田 悦子 高瀬 哲平(期限付) 茅野 正芳 高橋 明	国語 理科 理科 英語	南中 期間満了 任期満了 南中	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 島 浩二 田中 孝佳 野村 昌宏	国語 英語 数学 特支(情) 社会	新規採用(期限付) 新規採用(期限付) 再任用 再任用 再任用
小金井第二中	中川 武夫 田村 麻美 齊木 昭夫 依田 義史 金井 美代子 渡部 博之 池田 和幸 中道 駿太	国語 英語 美術 理科 家庭 特支 技術 保体	定年退職 普通退職 勲奨退職 任期満了 定年退職 定年退職 青ヶ島村立青ヶ島中(副校長昇任) 世田谷区立深沢中	中川 武夫 山上 大介 橋川 小夜 高瀬 哲平 金井 美代子 渡部 博之 板垣 智徳 白井 克幸 永田 睦子	国語 英語 美術 理科 家庭 特支 数学 数学 音楽	再任用 板橋区立上板橋第二中 東久留米市立南中 新規採用 再任用 再任用 東大和市立第二中 再任用 再任用
東中	上野 香帆里 秋山 和輝 渡邊 雄貴 野口 哉寿子	理科 保体 社会 英語	練馬区立練馬中 普通退職 板橋区立板橋第二中 定年退職	倉澤 恒子 島田 剛 大溪 麻衣 野口 哉寿子	理科 保体 社会 英語	小平市立小平第六中 羽村市立羽村第一中 新規採用 再任用
緑中	井関 奈津美 當間 由美子 若山 憲一 小関 貴司 新免 久恵 河 綾子 望月 徳生 岩崎 麻美	数学 数学 国語 理科 社会 養護 特支(情) 特支(情)	練馬区立関中 東村山市立東村山第二中 調布市立神代中 杉並区立高井戸中 定年退職 西東京市立田無第三中 中野区立第二中 練馬区立光が丘第三中	荒木 佐知子 官野 恭子 町山 薫 西尾 崇 浅見 徹也 古谷 理恵 鈴木 彩花	数学 数学 国語 理科 社会 養護 特支(情)	町田市立鶴川中 新規採用 新規採用 小平市立小平第五中 日の出町立大久野中 新規採用 武蔵村山市立第三中
南中	安川 孝正 井上 健太 葛岡 明子 相川 直綱 石田 拓海 高橋 忍 植松 和子	国語 英語 英語 理科 保体 技術 養護	武蔵村山市立第三中 普通退職 定年退職 小金井第二中(副校長昇任) 利島村立利島中 武蔵村山市立第五中 任期満了	島田 悦子 高橋 明 原島 綾子 山本 展子 前田 忠 木住野 洋子	国語 英語 英語 美術 技術 養護	小金井第一中 再任用 新規採用(期限付) 昭島市立拝島中 稲城市立稲城第三中 練馬区立開進第一中

教育課程の届出報告について

1 人権尊重の精神の育成

第一小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命尊重、人権尊重の精神に立った、思いやりの心、支え合う児童の育成</li> <li>・特別支援学級との交流や異年齢集団での活動、地域の方々とのふれあいを通して思いやりの心と集団の一員としての所属感の育成</li> </ul>
第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の理念の理解及び生命を尊重する態度の育成、心の教育の充実</li> <li>・特別支援学校、特別支援学級との交流やたてわり班活動などを通じて、思いやりの心や集団の一員としての所属感の育成</li> </ul>
第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の生き方についての考えを深め自他ともに認め合い仲良くする児童の育成</li> <li>・教育活動全体を通じた道徳教育の充実及びいじめ防止基本方針に基づき、自己も他人も大切に正しい人権意識の育成</li> </ul>
第四小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏見と差別のない人間関係を確立するための道徳教育・人権教育の推進</li> <li>・自他の生命を大切なものとして受けとめ、児童相互が認め合い、温かく支え合う心豊かな児童の育成</li> </ul>
東小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが人として尊重され大切にされる温かな人間関係を育成し、自己肯定感、自己有用感を高める指導の充実</li> <li>・固定学級との交流や共同学習を取り入れた、特別支援理解教育の推進</li> </ul>
前原小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏見と差別のない人間関係の確立、自他の存在や生命、自然を大切にするなどの思いやりの心の育成</li> <li>・自己有用感のある学級経営を基にした、学年・異年齢集団での活動の充実</li> </ul>
本町小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かけがえのない自他の生命を尊重する態度の育成と心の教育の充実</li> <li>・特別支援教育の視点を生かしたユニバーサルデザインの授業・教育環境の工夫・改善</li> </ul>
緑小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・偏見や差別、いじめのない好ましい人間関係の確立、組織的な校内支援体制や教育相談の充実</li> <li>・自他の生命を尊重し、互いに認め合い温かく支え合う心豊かな児童の育成</li> </ul>
南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の生命を尊び児童が相互に尊重し合い、認め合い、協力し合う態度の育成</li> <li>・異年齢集団による、創造的・体験的な活動を通じた豊かな心の育成と学年に応じたリーダーシップや連帯する態度の育成</li> </ul>
第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の個性を認め合い、互いをかけがえのない人間として尊重できる生徒の育成</li> <li>・かけがえのない自他の生命を尊重する態度の育成など、心の教育の充実</li> </ul>
第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重の精神や規範意識の育成、生徒が主体的に判断し適切に行動できる態度や挨拶ができる生徒の育成</li> <li>・特別支援学級との行事や共同学習の計画的な実施による、生徒相互理解の推進</li> </ul>
東中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育活動全体を通して、教師と生徒、生徒相互の人間関係を深めることの重視</li> <li>・自他の生命、人権を尊重し、礼儀正しさ・規範意識・思いやりの心・感謝の気持ち、公共の精神を大切にする道徳教育の充実</li> </ul>
緑中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権尊重の精神を基盤に差別と偏見のない人間関係の確立と思いやりの心をもった心豊かな生徒の育成</li> <li>・教師と生徒、生徒相互の人間関係や地域との連携を深める道徳教育の充実</li> </ul>
南中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生命尊重の立場に立った指導及び保護者や地域、SSW、SC を中心に関係諸機関との連携を図った生徒の健全育成の充実</li> <li>・「人権尊重の精神」「社会貢献の精神」を基本とした、生徒の豊かな心の育成</li> </ul>

※ SC・・・スクールカウンセラー SSW・・・スクールソーシャルワーカー

## 2 学力向上の推進

第一小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「主体的・対話的で深い学び」の具現化に向けた授業の指導法の改善</li> <li>・言語環境の整備と各教科における言語活動の充実</li> <li>・教育支援ボランティア等の活用による、個に応じた指導の徹底</li> </ul>
第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探求活動や協同活動に対話的な学習を取り入れ児童の深い学びの実現</li> <li>・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と課題解決型の学習の充実</li> <li>・児童の発達段階を考慮した言語活動の実施による言語能力の育成</li> </ul>
第三小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数の習熟度別少人数指導の充実による児童の学習課題に合わせた授業の実施</li> <li>・児童相互の学び合いを深め、達成感を得る創造的な授業の展開</li> <li>・各教科でのICT機器の活用による、分かりやすい授業の実施</li> </ul>
第四小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京ベーシックドリルを活用した個に応じたきめ細かな指導の充実</li> <li>・基礎的・基本的な内容の確実な定着と学び方・考え方を身に付けさせる授業実践</li> <li>・学習規律の徹底と習熟の程度に応じた少人数指導など指導体制の充実</li> </ul>
東小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の効果的な活用による、学習意欲の喚起とわかる授業の展開</li> <li>・問題解決型の授業改善を推進し、単元全体を通した深い学びの実現</li> <li>・授業における地域人材の積極的な活用と地域に根付いた学習の展開</li> </ul>
前原小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器を積極的に活用した授業改善と学習環境の充実</li> <li>・主体的・対話的な学び、個性的・個別的な学びを展開する授業改善</li> <li>・地域や自然環境を活用した体験的な学習の充実による環境教育の推進</li> </ul>
本町小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の視点を生かしたユニバーサルデザインの授業の工夫・改善</li> <li>・体験活動やスモールステップ学習を効果的・継続的に取り入れた授業改善</li> <li>・校内研究と関連させたプログラミング的思考力の育成</li> </ul>
緑小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材や地域の教育資源を計画的に活用した教育活動の充実</li> <li>・各教科における言語活動の充実、問題解決的な学習、体験的な学習の推進</li> <li>・学習内容の工夫、個別支援等の実施による、個に応じたきめ細かな指導の充実</li> </ul>
南小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科等での言語活動の充実と主体的・対話的で深い学びを実現する授業の展開</li> <li>・自然の中での体験学習の実施と地域人材の専門性を生かした教育活動の実施</li> <li>・日常の読書指導の充実と図書室の環境整備や読書啓発活動の充実</li> </ul>
第一中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語活動の充実、及び観察・実験・課題学習を柱とした理数系教育の推進</li> <li>・生徒が主体的・対話的に取り組み、深い学びができる授業の推進</li> <li>・数学科、英語科における生徒の習熟度に合わせた指導の充実</li> </ul>
第二中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思考力・判断力・表現力を育成し、生徒が主体的に学習に取り組む授業の充実</li> <li>・グループでの話し合い活動、学び合い活動、発表などの言語活動の充実</li> <li>・「10分間の朝読書」や図書室環境の整備活用による主体的な読書活動の推進</li> </ul>
東中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学科・英語科における少人数習熟度別指導によるきめ細かな指導の充実</li> <li>・情報収集・発表・話し合い等の言語活動の充実とコミュニケーション能力の育成</li> <li>・教科や単元の特性に応じたICT機器を活用した授業の推進</li> </ul>
緑中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が対話的かつ主体的な学習活動を通して理解を深める授業の実施</li> <li>・手帳による生活時間の管理を通じた家庭学習習慣の確立</li> <li>・地域の人材を活用した補習教室の実施と図書室の充実</li> </ul>
南中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京学芸大学と連携した共同研究の推進による学習会の実施</li> <li>・数学科と英語科における習熟度別少人数指導の実施</li> <li>・「主体的・対話的・深い学び」の実現を図る授業改善・研究の実施</li> </ul>

### 3 学校の教育目標及び基本方針

項 目	小学校 (全9校)	中学校 (全5校)
※人権尊重の精神の育成	9校	5校
不登校・いじめ・課題のある児童・生徒への組織的な対応	9校	5校
学校いじめ防止基本方針の策定・学校いじめ対策委員会の設置	9校	5校
心の教育・道徳の時間の充実	9校	5校
※学力向上の推進	9校	5校
外部人材を活用した学力向上の推進	9校	5校
個に応じた指導の充実	9校	5校
オリンピック・パラリンピック教育の充実	9校	5校
情報教育・ICTを活用した授業の推進	9校	5校
特別支援教育の充実	9校	5校
読書活動の充実	9校	5校
健康教育の充実	9校	5校
食育の推進	9校	5校
安全指導の充実	9校	5校
大規模な災害等の防災教育の推進	9校	5校
道徳授業地区公開講座の実施	9校	5校
セーフティ教室の実施	9校	5校
薬物乱用防止教室の実施	9校	5校
特色ある学校づくり	9校	5校
学校公開等、開かれた学校づくり	9校	5校
キャリア教育の推進	9校	5校
(小学校のみ) 外国語活動15単位時間(3・4年)	9校	
(小学校のみ) 外国語活動50単位時間(5・6年) 外国語活動70単位時間(5・6年)	8校 1校	
(中学校のみ) 職場体験(3日以上)		4校 (体験学年変更のため今年度のみ 1校実施なし)

※ 平成30年度学校教育重点課題



#### 4 年間授業日数・時数等

内 容		小学校 (全9校)	中学校 (全5校)
儀式的行事	始業式	4月 6日 (金) 9校	4月 6日 (金) 5校
	入学式	4月 6日 (金) 9校	4月 9日 (月) 5校
	修了式	3月22日 (金) 9校	3月25日 (月) 5校
	卒業式	3月25日 (月) 9校	3月20日 (水) 5校
年間授業日数	1 年	203~206	205~210
	2 年	203~206	206~211
	3 年	203~206	204~210
	4 年	203~206	
	5 年	204~207	
	6 年	204~207	

#### 5 道徳・学級活動等

内 容		小学校 (全9校)	中学校 (全5校)
道徳	1 年	34	35~39
	2 年	35	35~37
	3 年	35	35~38
	4 年	35	
	5 年	35	
	6 年	35	
学級活動	1 年	34	35~49
	2 年	35	35~42
	3 年	35	35~43
	4 年	35	
	5 年	35	
	6 年	35	
クラブ活動		15~16	
安全指導		11回	11回
避難訓練		11回	11回

## 6 総合的な学習の時間

内 容	小学校 (全9校)	中学校 (全5校)
1 年		50～55
2 年		70～80
3 年	70	70～76
4 年	70	
5 年	70	
6 年	70	

## 7 長期休業日の弾力的運用

学 校	夏季休業日	冬季休業日	春季休業日	休業日の短縮
第一小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
第二小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
第三小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
第四小学校	7/21～8/31	12/25～1/6	3/26～4/5	なし
東小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
前原小学校	7/21～8/29	12/25～1/7	3/26～4/5	1日
本町小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
緑小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
南小学校	7/21～8/31	12/26～1/7	3/26～4/5	なし
第一中学校	7/21～8/27	12/26～1/7	3/26～4/5	4日
第二中学校	7/21～8/28	12/26～1/7	3/26～4/5	3日
東中学校	7/21～8/27	12/26～1/7	3/26～4/5	4日
緑中学校	7/21～8/28	12/26～1/7	3/26～4/5	3日
南中学校	7/21～8/28	12/26～1/7	3/26～4/5	3日



平成30年3月29日

小金井市立図書館  
館長 菊池 幸子 様

第15期小金井市図書館協議会  
会長 田中 幸夫



小金井市の図書館の在り方について (答申)

平成28年10月24日付け小教生図発第24号にて諮問を受けました標記の件について、別紙のとおり答申します。

小金井市の図書館の在り方について  
(答申)

平成30年3月29日

小金井市図書館協議会

はじめに

緑豊かで学ぶことへの市民の意欲の高い小金井市にあって、知の中心としての図書館の存在は大変重要な意味を持つ。この度、図書館長より小金井市の図書館の在り方について諮問を受け、小金井市立図書館の在り方について協議を重ねてきた。

小金井市の図書館は、平成25年全面改訂した小金井市立図書館運営方針で「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」をサービスの指針に掲げ、運営されている。

かつては、旧小金井市立図書館運営方針に掲げられていたように、小金井市の図書館の基本的な構想として6館構想と言われたものがあり、全市を網羅するような配置を考えたものであった。現在、この構想はなく、新しい図書館の建設計画、施策は示されていない。

貫井北分室が平成26年4月年に創設され、NPO法人「市民の図書館・公民館こがねい」に業務を委託し、翌年東分室も同法人に業務委託した。

また長い間、本館の老朽化と手狭なことが大きな問題になっている。このような状況を踏まえ、以下のように、小金井市の図書館の在り方について答申する。

## 1. 『新たな中央図書館の建設へ』

### 1) 知の拠点としての中央図書館

現在の本館は小金井市のほぼ中央にあり、位置的にも機能的にも中央図書館的役割をなしている。しかし、蔵書も多くなり、閲覧スペースに余裕がなく、かなり手狭である。また、建設されてから40年以上が経ち、雨漏りなど施設の老朽化が進んでいる。

これらの問題を解決すべく、新しい図書館(以下、「中央図書館」という。)を建設することが必要であると思われる。市全体の財政状況や施設配置のあり方を考慮する必要もあるが、立地場所はアクセスが良く、市民が集まりやすい場所に、知の拠点、情報の蓄積・発信、市民の集うところとして、十分なスペースを持った中央図書館の建設をしていただきたい。

### 2) 蔵書の保持とスペース確保

現在の本館は書庫スペースが限界に達し、閲覧場所も限られている。当面は、資料の選書や廃棄を工夫し、書庫スペースの確保に努めていく必要がある。

小金井市で所蔵すべき図書資料を峻別する必要がある。大切な蔵書の保

持と廃棄は図書館の重要な仕事である。また、図書館に限らず、他の場所での保管も視野に入れるべきであるとする。

### 3) 図書館機能の強化

中央図書館においてはタブレット端末やPCが使える環境を作り、様々なコンテンツを見たり、聞いたりできる場を提供し、視聴覚機材、資料の提供も行うことが望ましい。また、プライバシー保護等の観点から、自動貸出機等を導入し、気軽に図書館を利用してもらうことも必要とする。

また、ホームページをより充実させ、見やすく、情報発信の中心としての役割を果たす事も求められる。

### 4) 子どもから高齢者の居場所作り

誰もが気楽に訪ねたくなるような「場・環境」を整備することが望まれる。例えば、中高生が使用できるスペースも必要であり、様々な年代の人々が読書活動を通じて共有できるような、多目的スペースを作るなども考えて欲しい。

利用者が、場所と時間をうまくシェアできるような仕組みづくりの検討も必要ではないだろうか。

## 2. ネットワークの強化

### 1) 本館（中央図書館）、分室の個性化と連携強化

本館（中央図書館）をセンターとして、東分室、緑分室、貫井北分室、西之台図書室は市内の図書館ネットワークを構築しているが、さらに連携を強化することが望ましい。また、小金井市立図書館全体として蔵書にバリエーションを持たせていくためには、本館と各分室が、地域に応じた選書を行うことが望ましく、それを支えるネットワークの強化が必要不可欠だと考える。

### 2) 市内の小中学校との連携

市内にある小学校、中学校との連携を強め、学校図書館-市立図書館との連携を強められたい。学校教育部門や学校と協議し、縦割り組織の解消あるいは壁を低くするように取り組んでほしい。

### 3) 高校、大学との連携

市内にある、高等学校、大学とのさらなる連携強化に努めるようにしてほしい。高校・大学の図書館使用やイベント情報を伝え合うなどネットワークを強化活用することに取り組んでほしい。

### 4) 市民協働・公民連携

既に「NPO法人市民の図書館・公民館こがねい」が東分室、貫井北分室を事業運営している。本館（中央図書館）や分室が地元商店街や各種市民団

体などとも、連携を深めていくことも必要と考える。

#### 5) 他市、他機関との連携

府中市、武蔵野市、三鷹市、西東京市の図書館とは利用者が相互利用できる協定を結んでいるが、他市の図書館とも連携を深めて欲しい。また、市内外の文化施設や機関との連携を図ることで、図書館活動をさらに広げていくことも必要である。

### 3. サービス向上と質の保証

#### 1) 運営形態

本館（中央図書館）の基幹業務は、専門的な知識を有した専従職員によって円滑に行われるものとする。一方で開館時間の拡張や窓口業務の一部などは委託職員を活用するなど、公と民が調和した形態が良いと思われる。本館（中央図書館）は、分室のNPO委託とのバランスのとれた運営形態が望ましい。

#### 2) 市民参加推進ボランティアの育成と活用

既に読み聞かせや障がい者へのボランティアなどが多く活躍しているが、さらに、図書館への市民参加を促し、ボランティアの育成を行うことを推進してほしい。

#### 3) 選書の重要性

市民のニーズと小金井らしさ（地元に関する本、資料、文献等）を考慮した選書が重要である。資料選書のためには専門的知識を有する職員の配置が必要であり、そのためにも職員の確保と育成が大切である。

#### 4) 本館（中央図書館）、分室の特徴を出す。

本館（中央図書館）は基本的な図書資料を揃えながら、分室はそれぞれに特徴ある選書、イベントなどを行うことにより、全体として調和が取れるようにする。特にそれぞれの分室の特徴を出すことにより、小金井市全体として魅力的な図書館となりうるものと思われる。

#### 5) 図書館へのアクセスの確保

図書館への来館をスムーズにするための配慮が必要である。駐車・駐輪場の確保や、CoCoバスを含めた公共交通機関アクセスのルートの検討も必要であろう。

#### 6) 来館が困難な人へのサービス

図書館に直接来られない人や、図書館の開館時間中に利用できない人などが、図書館サービスを楽しむような図書の宅配サービスや受取場所を増やすなどの仕組みも検討して欲しい。

最後に

第14期～15期の小金井市図書館協議会にかけて審議し、これからの小金井市の図書館の在り方について答申をまとめた。これまでの図書館を取り巻く情勢や現在の小金井市の財政状況は認識しているが、質の高い図書館の運営及び更なる市民サービスの向上を目指し、時代に沿った図書館になるように進化して欲しい。本答申が基となり、すべての市民に寄り添った小金井市の図書館となるように願う。

注)

本館

⇒ 現在の小金井市立図書館本館。中央館的機能を担っている。

中央図書館

⇒ 手狭で、老朽化している現在の本館に代わる新しい図書館。単なる本館建て替えではなく新しい機能を取り入れた施設であり、分室・図書室が独自の特色を持った運営を行うための、ネットワークの核となる図書館。

本館（中央図書館）

⇒ 本館にも中央図書館にも該当する部分には、このように表記した。

#### 第15期小金井市図書館協議会

委員	田中	幸夫
委員	大友	敬三
委員	鴨下	万亀子
委員	石田	静子
委員	水谷	多加子
委員	長田	秀一
委員	吉田	和夫
委員	坂野	勝一
委員	中里	成子
委員	藤森	洋子



「さくら咲く えがお咲くまち 小金井市」

やさしく、楽しい健康づくりは歩くことから。みんなで参加し地域を知ろう。仲間になろう。



第23回  The 23rd Walking Festa Tokyo

# ウォーキング フェスタ 東京

ツデーマーチ

新設

ガイド  
ウォーク  
コース

※各日 200名限定

親子で楽しむ  
歩育  
ウォーキング

中学生以下  
参加費無料

名前、歩行時間を  
記載したパーソナル  
完歩証を贈呈  
※事前申込者のみ

健康測定ブース  
飲食・スポーツ用品  
販売ブース等有り



健康日本21



2018 **5/3** (木祝) **5/4** (金祝)

スタート / ゴール

東京都立 **小金井公園**

大会事前申込締切 **4/9**月

開催地  
割引!!!

多摩信用金庫にて事前申し込みの方

一般(大人) 2,000円 → 1,500円

※開催地割引付き参加申込依頼書は多摩信用金庫に  
ございます

**主催** 第23回ウォーキングフェスタ東京実行委員会(小金井市、(一社)日本ウォーキング協会、朝日新聞社、(公財)東京都公園協会)

**共催** (一社)日本市民スポーツ連盟、NPO法人 東京都ウォーキング協会、NPO法人 埼玉県ウォーキング協会、NPO法人 千葉県ウォーキング協会、  
NPO法人 神奈川県ウォーキング協会

**後援** 厚生労働省、環境省、東京都市長会、東京都町村会、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、東大和市、武蔵村山市、  
西東京市、(公社)日本医師会、(公財)健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、(公財)日本健康スポーツ連盟、  
(一社)全日本ノルディック・ウォーク連盟、(公財)日本レクリエーション協会、(一財)日本ユースホステル協会、(福)朝日新聞厚生文化事業団 (予定)

**特別協力** 武蔵野徳洲会病院、多摩信用金庫

**協賛** 協和、ファーマインド、アールビーズ、ミズノ、ムーンスター、山佐時計計器 (順不同・12月22日現在)



日本マーチングリーグ公式大会  
JML(Japan Marching League)



国際市民スポーツ連盟公認大会  
IVV(International Volkssport Verband)



オールジャパン  
ウォーキングカップ認定大会  
AJWC



関東甲信越  
マーチングリーグ公式大会  
KKML



美しい日本の  
歩きたくなるまち  
500選認定大会

お問い合わせ

(一社)日本ウォーキング協会

〒113-8530 東京都文京区湯島1-2-4 神田セントビル

TEL 03-5256-7855 FAX 03-5256-7856

http://www.walking.or.jp Eメール jwa@walking.or.jp

# 大会のご案内 第23回 ウォーキングフェスタ東京 ツーデーマーチ

開催日

2018年5月3日(木)祝・5月4日(金)祝

スタート・ゴール

東京都立 小金井公園 いこいの広場

禁止事項

本大会において政治的、宗教的、思想的な表現や行為は禁止です。

参加の資格

※ウォーキングマナーを守り、スタート・ゴール時間やチェックポイント等の大会のルールや交通ルールを守れる方  
国籍、年齢、性別等一切問いません。但し、小学生以下は保護者の参加(有料)、介助の必要な方は、介助者の同伴をお願いします。

大会参加事前申込締切

4月9日(月)まで

※大会誌には3月31日までの登録参加者のお名前が掲載されます。

大会参加当日受付

※4月10日(火)以降は、当日会場にお越しの上、お申し込みください。

■大会スケジュール ※事前申込みの方は、大会前日(5/2) 13:00~16:00、大会会場にて記念グッズの引換えができます。

	ルート	距離	受付時間	出発式	スタート時間	コース順序	ゴール時間
5月3日(木)祝	サクラ	30km	7:30~	8:00	8:45まで	小金井公園~小平ふるさと村~あじさい公園~野口橋~八国山緑地~狭山自然公園(多摩湖)~奈良橋庚申塚~野火止緑道~小平中央公園~喜平橋~小金井公園 (500選13-9)	12:00 16:00
		20km	8:30~	9:00	9:45まで	小金井公園~小平ふるさと村~あじさい公園~東村山中央公園~野火止緑道~小平中央公園~喜平橋~小金井公園 (500選13-9)	
		10km	9:30~	10:00	10:45まで	小金井公園~小平ふるさと村~あじさい公園~喜平橋~小金井公園 (500選13-9)	
	エンジョイ	6km	9:30~	10:00	11:00まで	小金井市内巡り(5/4と同じコース)	12:00 15:00
	ガイド①	6km	10:00~	なし	10:45まで	小金井市内名所巡り(先着200名限定)	
5月4日(金)祝	ハナミズキ	30km	7:30~	8:00	8:45まで	小金井公園~桜橋~神代植物公園~深大寺~野川公園~野川の川沿い~お鷹の道~武蔵国分寺~武蔵国分寺尼寺跡~恋ヶ窪駅南~茜屋橋(玉川上水)~小金井公園 (500選13-05, 13-10, 13-11)	12:00 16:00
		20km	8:30~	9:00	9:45まで	小金井公園~桜橋~神代植物公園~深大寺~野川公園~野川の川沿い~茜屋橋(玉川上水)~小金井公園 (500選13-05, 13-11)	
		10km	9:30~	10:00	10:45まで	小金井公園~栗山公園~野川の川沿い~茜屋橋(玉川上水)~小金井公園 (500選13-05)	
	エンジョイ	6km	9:30~	10:00	11:00まで	小金井市内巡り(5/3と同じコース)	12:00 15:00
	ガイド②	6km	10:00~	なし	10:45まで	小金井市内名所巡り(先着200名限定)	

※ガイドウォークに参加ご希望の方は、事前に大会事務局 03-5256-7855 までご連絡の上、お申込ください。

参加費 ※中学生以下参加費無料

エンジョイ6kmコース(小金井市内巡り) ※お一人でも参加できます。

	一般参加	割引対象	ゼッケン	コース地図	大会誌	記念品	大会バッジ	完歩証
当日申込み ※1日の参加費	一般 500円	割引対象はありません	○	○	—	—	—	○

ガイドウォーク6kmコース(小金井市内名所巡り①②) ※お一人でも参加できます。

	一般参加	割引対象	ゼッケン	コース地図	大会誌	記念品	大会バッジ	完歩証
事前申込みのみ ※1日の参加費	一般 1,000円	JWA会員 個人正会員・個人維持会員 800円 開催地割引 (多摩信用金庫振込のみ) 800円	○	○	—	—	—	○

10kmコース以上

	一般参加	割引対象	ゼッケン	コース地図	大会誌	記念品	大会バッジ	完歩証
事前申込み ※2日参加も1日参加も同様です。	一般 2,000円	JWA会員 個人正会員・個人維持会員 1,500円 開催地割引 (多摩信用金庫振込のみ) 1,500円	○	○	○	○	○	○
当日申込み ※1日の参加費	一般 1,200円	割引対象はありません	○	○	—	—	—	○

※当日申込みについては、大会バッジがなくなる場合がありますのでご了承ください。

- 中学生以下無料(ゼッケン、地図のみ)。但し、小学生以下は保護者の参加(有料)が必要です。事前申込み不要。当日申込みのみ。
- 事前申込みでのJWA会員割引はJWA個人正会員、JWA個人維持会員のみです。(各加盟団体の維持会員様は一般となります)
- 事前申込みでの開催地割引は、多摩信用金庫で振込が出来ます。(参加振込依頼書(専用)は、多摩信用金庫にご送付)
- 上記の当日申込み参加費は、1日あたりの料金です。2日間では倍になります。
- 参加を取り消されても登録参加費の返却はいたしません。
- 事前申込みの方は、大会誌にお名前を掲載いたします。掲載を希望しない方は、申込時にお申し出ください。
- 申込み時にご記入いただいた個人情報、大会主催者等がお知らせ等に利用する場合があります。希望しない方は、申し込み時にお申し出ください。
- 記念品は当日会場での楽しみです。
- 参加キットの他、協賛各社からの提供品や、出版社からのノベルティ等の配布が企画される場合があります。
- 参加者に対しては、主催者が入するウォーキング傷害補償(事前申し込みの方はご自宅を出てから戻るまでの傷害事故が対象。当日申し込みの方はスタートからゴールまでの傷害事故のみが対象となります。)が適用されます。

親子自然体感学習

五月の風に吹かれて健やかに親子で!!  
「歩育は親と子の絆づくり」

子どもの自然な姿を発見する歩育ウォーキングは、五感を刺激し、やる気や興味、関心を高め、生きる力を養います。

募集: 5月3日・4日の2日間  
申込締切: 4月9日(月)  
定員: 1日約30組(1組4名まで)  
参加費: (事前、当日とも) 1組1,000円

※定員になり次第終了いたします。  
※参加枠が空いている場合に限り当日申込可能です。  
※割引対象はありません。

集合時間: 10:00  
終了時間: 12:30頃 ※プログラム終了次第  
電話申込・お問い合わせ

※お申込後、受付票をお渡し致します。  
(一社) 日本ウォーキング協会 歩育事務局  
TEL:03-6206-0964 (10:00~17:00)  
FAX:03-6206-4198

認定スタンプをもらおう!!

JML 日本マーチングリーグ(JML)  
1日20キロ以上の距離コース(70歳以上と小学生以下は、1日10キロ以上)を2日間完歩した登録ウォーカーを認定します。(押印料200円)

関東甲信越マーチングリーグ(KKML)  
関東甲信越マーチングリーグは、本大会に登録参加され、10キロ以上2日間完歩した方を認定します。

オールジャパン・ウォーキングカップ  
全国47都道府県の2日間以上の主要大会で構成する「オールジャパン・ウォーキングカップ」は、本大会に登録参加され、2日間(全距離認定)完歩された方を認定します。(押印料200円)

IVV 国際市民スポーツ連盟(IVV)  
本大会の完歩ウォーカーが対象で毎日認定します。

美しい日本の歩きたくなるみち500選ウォーク  
押印を希望される方、該当コースを完歩された方を認定します。(押印料100円)

表彰 5月4日

JML・KKML表彰式: 30kmコース又は20kmコースの出発式前に会場ステージで行います。  
IVV・JVA 5万km距離記録達成者表彰式: 20kmコースの出発式前に会場ステージで行います。



# 小金井公園 (中央会場)

## 本大会のスタート・ゴール会場です。

### スタート&ゴール 小金井公園

玉川上水沿いに位置した、面積79ha(日比谷公園の4.9倍、上野公園の1.5倍)と広大な敷地を誇り、広々とした草地、それを取り巻く雑木林、桜の園、こどもの広場、弓道場、SL(C57)展示、野球場・テニスコートと内容豊かな公園です。

### 交通

- JR中央線「東小金井」駅北口から徒歩20分  
5/3・4はCocoバスが増便されています  
東小金井駅からCocoバス「小金井公園入口」下車すぐ
- JR中央線「武蔵小金井」駅北口徒歩25分  
・北口バス乗場2・3番から西武バスに乗り「小金井公園西口」下車  
・北口バス乗場4番から関東バス三鷹駅行に乗り「江戸東京たてもの園前」「小金井公園前」「スポーツセンター入口」下車
- 西武新宿線「花小金井」駅から徒歩15分  
※お車での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。



# 5/2

## せっかくウォーク ぐるっと皇居コース 10km

(500選 13-01)

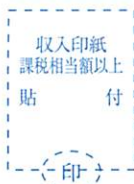
- 集合場所** 神田明神  
**最寄り駅** JR・丸の内線「御茶ノ水」駅  
**集合時間** 受付 12:30  
 スタート 13:00  
**参加費** 事前申込み ¥1,000  
 当日申込み ¥1,500  
 (マップ代、傷害保険料含む)  
 ※中学生以下無料。但し、小学生以下は保護者の参加(有料)が必要です。

### お申込み方法 事前申込締切 4/9(月)

払込用紙をご記入の上、最寄りのゆうちょ銀行・郵便局で参加費をお振込ください。  
 ※払込控・領収書は必ず大会当日にご持参ください。  
 ※お申し込み後に参加取り消しの場合の登録費の返金はできません。  
 ※当日申込みについては、集合場所にお越しの上、お申込ください。

### (ご注意)

- この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。
- また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- この受領証は、払込みの証拠となるものですから、大切に保管してください。



この場所には、何も記載しないでください。

## 5/3・4 小金井公園いこいの広場

北欧のウォーキングスタイル

### ノルディックウォークを体験しよう!

ボールの貸出しあり 1日300円

ゴール後に体験会を実施します。会場のノルディックウォークブースにて行います。是非この機会に体験してみてください。[運営:東京都ノルディック・ウォーク連盟]

小金井市商工会ご提供

### オリジナル記念品プレゼント

ウォーキング参加者で、小金井市内で1,000円以上お買物された方対象にオリジナル記念品をプレゼント!! スタート・ゴール会場の小金井商工会テントにて1日150個 2日間で300個(先着順 限定)

※詳しくは、当日配布予定のちらしをご覧ください。

### 事務局

(社)日本ウォーキング協会  
 〒113-1853 東京都文京区湯島1-2-14 神田セントビル  
 (JR御茶ノ水駅 聖橋口から徒歩6分 / JR秋葉原駅 電気街口から徒歩7分 / 地下鉄千代田線新御茶ノ水駅B1-B2出口から徒歩6分)  
 TEL 03(5255)7855 / FAX 03(5255)7856

## 教育委員会の今後の日程

平成30年4月17日

会 議 名	日 時	場 所	出 席 者
平成30年度 教育施策連絡協議会	4月20日(金) 午後2時00分	中野サンプラザ	大熊教育長 福元委員 浅野委員
東京都市町村教育委員会 連合会第1回理事会	4月24日(火) 午後2時00分	東京自治会館	福元委員
平成30年 第5回教育委員会定例会	5月8日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員
平成30年 第6回教育委員会定例会	5月22日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員
東京都市町村教育委員会 連合会第62回定期総会	5月22日(火) 午後3時30分	東京自治会館	全委員
平成30年度関東甲信越静 市町村教育委員会連合会総会 及び研修会(静岡大会)	5月25日(金)	静岡県武道館	大熊教育長 福元委員
平成30年 第7回教育委員会定例会	7月10日(火) 午後1時30分	801会議室	全委員